

## 目標達成計画

作成日：令和元年11月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 ・ 42	利用者の高齢化と共に、食事時の誤嚥や咀嚼の低下により食欲が低下し、食事量の減少や誤嚥のリスクが危ぶまれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な食事量の維持ができる</li> <li>誤嚥性肺炎を予防できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食前の口腔体操</li> <li>食前後の口腔スプレーの実施</li> <li>個別に応じ、食事形態を検討</li> <li>歯科医と情報共有をし、連携をはかる</li> </ul>	12ヶ月
2	2 ・ 3	地域住民との関わりはあるが、より一層交流を深め利用者、職員が地域に根付いたホームにしていきたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>今以上に地域に溶け込み、事業所全体が地域の一員として生活できるよう地域住民との交流を増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなこいこい会(地域の方との交流会)への月1回への参加</li> <li>週1回の地域百歳体操への参加の継続</li> <li>地域の様々な行事への参加の継続</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月